



## 校長室だより 足立区立第九中学校

第6号 令和2年6月1日発行 佐藤 豊



分散登校が始まりました・・・学校モードに生活リズムを戻しましょう。

緊急事態宣言が解除され分散登校が始まりました。みなさんがまず取り組まなければならないのは、規則正しい生活への切り替えです。今回の臨時休校はコロナウイルス感染拡大防止のため、今までの長期休業期間と違い補充教室や部活動などの取り組みがまったくありませんでした。そのため、友達との交流の機会も無く、オンラインゲームや動画サイトにどっぷり浸かってしまい、昼夜逆転した生活を過ごしてしまった生徒もいるのではないのでしょうか。また、食生活の乱れから過度な体重の増減があった生徒は要注意！です。体重が減った場合、自然に身体が締まってきたのなら大丈夫ですが、昼食を抜かし、栄養に偏りがある場合も考えられます。逆に体重が増えすぎの場合は、ダラダラと食べ続けた暴飲暴食、運動不足の結果かもしれません。体重の変化からも休み中の生活の様子が垣間見られます。

多くの生徒にとっては学校に行けないことがストレスだったと思いますが、逆に登校することがストレスとなる生徒もいると思います。本日から分散登校が始まりましたが、第九中学校のみなさんが充実した学校生活を過ごすためには、一日も早く学校モードに生活リズムを戻すために努力することが大切です。本来4月・5月は、担任の先生や教科の先生、新しいクラスメイトや部活動での人間関係を築く期間です。しかし、現状では担任の先生と話したことがないとか、クラスメイトの顔も分からない、一度も話したことがないというのが実情だと思います。

生徒たちは、年度当初の感覚で登校してきていることを教員が再認識し、この分散登校期間をかけて、再び生徒が学習に前向きに取り組む、徐々に学習習慣を取り戻せるように段階的に指導していきます。第九中学校が生徒にとって安心できる空間となるように関係性を構築し、本来の学校生活を取り戻していけるよう教職員一丸となって努力してまいります。

### 学校再開に向けて保護者の皆様へのお願い

- ・毎朝、登校前に「検温」「かぜ症状等の確認」をし、健康観察カードに記入し、保護者印を押し、持参させてください。登校時にカードを確認いたします。
- ・発熱、咳などのかぜ症状がみられたら学校を休み、症状がなくなるまでご家庭での休養をお願いします。その場合も欠席日数とせず、「出席停止」扱いとします。
- ・学校で発熱等の症状がでた場合は、感染拡大を防ぐため、原則すぐに帰宅させます。保護者の皆様へご連絡いたしますので、必ず連絡がつく緊急連絡先を教えてくださいいただけますようお願いいたします。また、お子様の状態によってはお迎えをお願いする場合もございますのでご了承ください。
- ・生徒本人だけでなく、ご家庭でも健康観察を実施いただきますようお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症との診断を受けた、もしくはその疑いがあると分かった場合や、濃厚接触の疑いがある場合は、感染拡大防止の観点から、速やかに学校に連絡をお願いいたします。引き続き保護者の皆様のご理解のうえ生徒を登校させていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

## 新型コロナウイルスに対する偏見と差別を断ち切ろう・・・「誰もがうつる」認識を

新型コロナウイルスの感染が広がる中、病気の被害者である感染者やその家族への偏見や差別が深刻になっています。

政府の感染症対策専門家会議の副座長、尾身氏は、「新型コロナウイルスは誰もが感染し得ることと、誰もが気付かないうちに他人に感染させてしまう可能性をもっていることだ」と警鐘を鳴らしています。みなさんも自分には関係ないことと思わないで、自分も感染者になってしまったり、学校や家族の人に感染させてしまったりすることがあるということを認識し、行動してください。

また、偏見や差別を断ち切るには、生活習慣を保って不安に振り回されないこと。確かな情報を広め、差別的な言動に同調しない強い意志をもつことです。

私たちが向き合う相手はウイルスであって、誰もがなり得る感染者ではないのです。そのことを再認識し、それぞれの立場でできることを行って、冷静な行動を心掛け、負のスパイラルを断ち切りましょう。

### 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

文部科学省は、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」を作成し、全国の教育委員会などに通知しました。地域の感染レベルを3段階に分け、身体的距離などの行動基準を示しています。

「学校の新しい生活様式」は、学校の教育活動を再開していくにあたって、児童生徒や教職員の感染リスクを可能な限り低減するために、学校の衛生管理の観点から作成されたマニュアルです。

第九中学校のみなさんもこの行動基準を守り、楽しい学校生活が過ごせるように努力しましょう。

感染レベル3	2メートル (最低1メートル)	【身体距離の確保】 できるだけ 2メートル程度
教科活動		理科の実験・観察、音楽の合唱・ 管楽器演奏などはおこなわない
部活動		なるべく個人での活動にする。 少人数の場合、十分な距離をとる
感染レベル2	2メートル (最低1メートル)	できるだけ 2メートル程度
教科活動		実験・観察など感染リスクの低い活動から 徐々に実施。回数や時間を絞ることも検討
部活動		リスクの低い活動から徐々に実施。密集する 運動や向かい合っでの発声などは慎重に検討
感染レベル1	1メートル	1メートルを目安に学級内で 最大限の整備をとる
教科活動		リスクがあるものも可能な限り感染症対策 して実施
部活動		可能な限り感染症対策をして通常の 活動をする

### 「読書のすすめ」

この臨時休校中に「第九中学校のみなさんが3冊目標に本を読んでいってほしいと思います。」と校長室だより2号でお願いいたしました。緊急事態宣言も解除され、学校が再開しました。目標の3冊をまだ読んでいない人は、この分散登校中に3冊読み終えるように努力してください。みなさんにおすすめの小説をもう1冊紹介します。まだ、何を読もうか迷っている人は是非読んでみてください。

吉野源三郎さんの「君たちはどう生きるか」です。この小説は、中学生であるコペル君の成長を描いた物語です。世の中の仕組みや、いじめ、貧困、偉大さなどといったものを、彼は実際に体験しながら、また叔父さんに教わりながら、学び、そして成長していきます。この小説は、コペル君をとおして、自分たちはどのように生きていくのかを問われているように感じる作品です。彼に起こった出来事を、自分に起きたものと置き換えて読み進めることで、自分自身の考えと比較することができます。是非、読んでみてください。

